



第69号
令和5年6月発行
堺市民生委員児童委員連合会
堺市堺区南瓦町2番1号
072 (232) 5420

みんじねん堺

発行責任者 堺市民生委員児童委員連合会 会長 中辻さつ子 編集 研修・広報委員会



紹介！新しい校区委員長

就任の抱負など聞きました

36人任命

取り戻したい「向こう三軒両隣」の精神

令和4年12月1日、民生委員児童委員の一斉改選により、堺市において約1,100人の委員が委嘱されました。再任された委員、新しく委員として委嘱された方、地域の身近な相談者として活動されますようお願いいたします。

近年、民生委員児童委員もなり手不足で委員数の不足がいられています。堺市でも100人近くの欠員があると聞いています。将来的に不安です。3年の任期はすぐ来ます。お互い地域の行事等に参加しながら適任者の方をそっと気にかけてはいかがでしょうか。

地域にとって民生委員児童委員は必要な存在であることが大切です。民生委員制度創設100年が過ぎ、110年を迎えようとしています。先人たちが積み上げた足跡を受け継いでいきたいと思ひます。



民生委員児童委員は活動が多岐にわたり、人の心に寄り添うことに大変なこともあるでしょう。しかし、人の基本は「助け合い」です。最近、昔からの人とのつながりが崩れているように思ひます。もう一度、人と人とのつながり、「向こう三軒両隣」の精神を取り戻したいものです。自分たちの住む町が安心・安全な町であるよう、民生委員児童委員がその一助を担うことになればと願っています。

連合会会長 中辻 さつ子

一斉改選を終えて

アフターコロナと 民生委員児童委員活動



研修、諸活動 今年度から対面で

令和4年の一斉改選を終え、二期目の会長としての重責に身の引き締まる思いです。今後、皆さまのご協力をいただきながら、がんばる覚悟でございます。どうぞよろしくお願いいたします。コロナウイルス感染症が全国に拡散して3年、さまざまな制限、自粛のある中、地域住民に寄り添った活動をしていただいたことに敬意と感謝を申し上げます。

現在、3年が経過しウィズコロナからアフターコロナに舵を切っています。3月13日からは3年間のマスク着用も個人の判断に委ねるという見解となりました。5月8日からコロナウイルス感染症は、感染症法の位置づけが2類から5類に下がるという国からの指針が示されました。今後は各自で自分自身を守る行動が必要であると思います。

私たち民生委員児童委員活動も、今年度から通常通り各種研修会、各種委員会活動も対面で再開したいと考えています。

目配り・気配り・心配りと声かけ

地域活動におきましても、3年間行動範囲も限られ高齢者の認知症が増えたように思います。さまざまな地域のネットワークを利用し、ふれあいの場に参加してつながりの場をつくっていただきたいと思います。これこそ堺市が提唱している「大切な あるく・しゃべる・たべる」につながると確信します。

堺市民生委員児童委員連合会 会長 中辻 さつ子

私たち民生委員児童委員の役割は、地域への目配り・気配り・心配り、何気ない声かけだと思います。そして、問題点を見極めて専門機関につなげるのが重要であると思います。地域の各種団体との関係を良好にし、地域住民との信頼関係を大切にしたいと思います。現在、高齢化が進み相談も複合化して問題も多岐にわたっています。皆が安心して生活できるよう、その一助を担うことができたらと思っています。

活動しやすい環境づくりに尽力

今、少子化が大きな社会問題です。4月1日から“こどもまんなか”の「こども家庭庁」が新設されました。具体的に何をということ、今まさに国会で審議されています。子どもを安心して産み育てられる社会の実現に向けて審議していただきたいと願っています。

地域住民の皆さんに目を向けて、さまざまな問題解決にがんばっていただいている民生委員児童委員さん、何よりもご自身の健康が一番です。それぞれ自分自身を大切に、健康管理よろしくお願ひします。

民生委員児童委員活動をするなかで、行政、社協との連携・協力は不可欠です。常に関係を密にして、活動しやすい環境づくりに努めたいと思っています。民生委員児童委員が果たす役割をしっかりと胸に刻み、今後の活動に活かしていきたいと思っています。

第69号・もくじ

一斉改選を終えて	2
堺市民生委員児童委員連合会 会長 中辻 さつ子	
就任にあたって	3
堺市健康福祉局 局長 竹下 泰夫	
堺市子ども青少年局 局長 井上 富士雄	

紹介！新しい校区委員長	4
特集・活動再開に向けて	8
これまでの活動をふり返る 運営委員会・専門委員会・連絡会	
堺市民生委員児童委員連合会役員	12
第28回堺市民生委員児童委員大会 御霊よ安らかに みんじれん堺編集委員 編集後記	



堺市健康福祉局
局長 竹下 泰夫

就任にあたって
地域福祉の力強い推進
力として



堺市子ども青少年局
局長 井上 富士雄

就任にあたって
引き続き子ども・子育て
家庭にご支援ご協力を

地域住民へのあたたかい寄り添いに感謝

このたび、堺市健康福祉局長に就任いたしました。民生委員児童委員の皆さまには、令和2年からコロナ禍で地域活動の制限を余儀なくされる中、創意と工夫により、身近な相談相手として地域住民にあたたかく寄り添いながら、活動を続けて来られましたことに、心から感謝申し上げます。

堺市でも相談窓口の設置をはじめ、皆さまにご協力いただき実施した見守り活動など、暮らしを支える独自の取り組みを行ってまいりました。5類感染症へ移行後も、すべての人がいくつになっても心身ともに健康で輝きながら暮らし続け、充実した生活を送ることができるよう、健康・福祉のさらなる充実を図ってまいります。

皆さまにおかれましては、引き続き地域全体で支えあう福祉の推進に、力強いご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴連合会のますますのご発展と、皆さまのご健勝、より一層のご活躍を祈念申し上げまして、就任の挨拶とさせていただきます。

このたび、堺市子ども青少年局長に就任いたしました。民生委員児童委員の皆さまには、堺の子どもたちのために、日ごろから地域に根ざした心強い活動をしていただき、ありがとうございます。

さて、この4月から「こども家庭庁」が発足しました。こどもまんなか社会の実現のため、本市においてもより一層幅広い施策において、子どもの意見表明や多様な社会的活動に参画する機会を確保し、子どもや子育て当事者等の意見を反映させる取り組みを推進していく必要があります。

地域の身近な相談役に期待

子どもを取り巻く状況は児童虐待やいじめ・不登校、ヤングケアラーの問題など依然として深刻です。これらの課題の改善に向けても、民生委員児童委員の皆さまには、地域の身近な相談役として子どもや子育て当事者等の声を聴き、行政へ届けていただく等さらなるお力添えをいただけますと幸いです。

今後とも、堺市に暮らすすべての子ども・子育て家庭の皆さまが安心して暮らせるよう、引き続きご支援・ご協力賜りますよう、よろしく願いいたします。

表紙写真

諏訪ノ森旧駅舎ステンドグラス



旧駅舎の入り口を飾る5枚のステンドグラスには、砂浜の向こうに広がる茅渚（ちぬ）の海と淡路島が描かれている。沖合に帆掛け船、砂

浜には伝馬船などが描かれている。

旧駅舎は大正8年6月に開業し、平成10年に国の登録有形文化財に登録された。南海本線高架工事のため移動。建物は歴史文化の発信、市民交流の場として活用されている。

工事完成後、駅前のシンボルとして町を見守る。

(参照資料：堺市ホームページ、「NPO 法人浜寺諏訪森を考える会」リーフレット)

紹介！ 新しい校区委員長

趣味や就任の抱負などをアンケート

校区委員長として新たに就任された36人の皆さんに経歴や趣味、座右の銘、就任の抱負などについてお聞きしました。

アンケート項目：①経歴・趣味・職業 ②座右の銘 ③関心のある福祉課題 ④就任の抱負

※年齢はアンケート回答時（敬称略）

堺 区



★錦校区 中辻 かおる (73)

- ①平成19年12月委嘱
日本の歴史（城、神社めぐり）
- ②「失敗は成功のもと」
- ③高齢者の自助・互助・共助 自立に向けた考えの大切さ
- ④高齢になると2倍3倍の体力が必要です。介護現場もますます人手不足になると聞いています。民生委員児童委員が皆さんの声を拾いあげ、地域に密着した支援ができればと考えます。

★錦綾校区 二宮 康子 (74)

- ①平成14年4月委嘱
手芸
- ②人間万事塞翁が馬
- ③ひとり暮らし高齢者と認知症
- ④校区の委員と手を携え、地域の皆さんの一助になれるよう努めていきたい。

★三国丘校区 西川 悦子 (71)

- ①平成25年12月委嘱
編み物ほか
- ②来るものは拒まず 去る者は追わず
- ③高齢者の一人暮らし、子育て（親も子も孤立させない）
- ④地域・専門職の方々の支援を受けながら、身近な相談相手として気軽に相談していただけるよう、地域住民に寄り添ったきめ細やかな活動をしていきたいと思ひます

★榎校区 山口 正恵

- ①平成10年12月委嘱 詩吟（宗師範）
- ②一期一会 出会いを大切に、相手の気持ちになっての心がけを大事に
- ③高齢者（特に独居）に対するの取り組み方
- ④校区委員の皆さまとともに、地域の皆さまが明るく楽しく安心して心豊かに日々を送っていただけることを願い、関係機関とつながりを持ち、さまざまな課題に取り組んでいきたい。

★英彰校区 辻 雅行 (74)

- ①平成25年12月委嘱 ゴルフ 読書
- ②ひとりの人を愛する心は、誰も憎むことができない
- ③高齢者の生活上、身体を動かす工夫と外部へ関心を高めるように。
- ④民生委員児童委員間の相互協力、連携を密にすること。

★湊西校区 山本 登三男 (73)

- ①平成28年12月委嘱 建築設計
旅行・温泉めぐり・スポーツ（今は主に観戦）
- ②人生楽ありゃ苦もあるさ 涙の後には虹も出る
- ③少子高齢化 老老介護
- ④できることから無理せず焦らずゆっくり、少しずつ。

★大仙校区 ^{きよく}清久 久子 (63)

- ①平成26年8月委嘱 スキー・ドライブ
- ②「人生は一度きり」困難な道でも、自分なりの楽しみ方を見つけながら前進していきたい。
- ③高齢者世帯の増加、地域に対する関心の希薄化
- ④見守りの輪を広げ、住民の抱える日常生活の困りごとを各関係機関に取り次ぎ、「誰一人取り残さない」社会の実現に向けて、大仙ワンチームで進む。

★神石校区 米澤 二郎 (72)

- ①平成22年12月委嘱
ゴルフ・将棋・ウォーキングなど
- ②人の振り見て我が振り直せ
- ③ 1. 子育て支援 2. 老老介護
- ④民生委員児童委員を委嘱されてから12年経ちましたが、委員長となれば委員としての役割はもとより、校区委員全体の活動が円滑に進められるよう、気配りを怠らないように心がけます。

中 区



★八田荘西校区 福原 日出雄 (75)

- ①平成2年4月委嘱
バドミントン ターゲット・バードゴルフ
- ②人生楽しく生きる
- ③高齢者・障害者の災害時対策の準備
- ④民生委員児童委員を拝命して30年。明るく前向きに、地域での相談事や見守りをし、信頼される委員会をめざします。

★深井西校区 辻埜 正國 (70)

- ①平成25年12月委嘱
卓球・バイク・機械いじり
- ②小さなことからコツコツとみんなで楽しく協力して
- ③生活保護の実態 高齢者社会に向けた今後の取り組み
- ④地域の各種委員会、団体の皆さまと協力し安心、安全な町づくりをめざしたい。

★東深井校区 東尾 明 (66)

- ①平成23年8月委嘱 自営業
- ②年齢と時代には勝てない
- ③ 1. 老人医療と社会保険料 2. 家庭での教育、しつけ
- ④「時代の流れには抗えない」ことをわきまえつつ、今までに得た経験の一部を参考に、地域社会に貢献したいと考えております。

★宮園校区 藤井 勇氣

- ①令和4年12月委嘱 福祉関係
- ②笑門来福
- ③格差社会問題 深刻化する少子高齢化問題 福祉人材不足問題
- ④自分だけで背負い過ぎず、行政機関や地域包括支援センター、民生委員児童委員の先輩方や地域住民らまわりのみんなと協力して、今までどおりお年寄りも子どもたちも安心して住める地域、宮園地区の良さを引き継いでいきたいと思ひます。

★久世校区 池中 勝之 (70)

- ①平成元年12月委嘱
ウォーキング 温泉をめぐる旅
- ②「きょういく」(今日行く所がある)・「きょうよう」(今日用事がある)を身につける。
- ③独居老人の増加 ヤングケアラー
- ④社会福祉協議会・堺市役所の関係各課、地域包括支援センター等公的機関と情報交換して、すべての情報を校区の民生委員児童委員と共有する。

★深阪校区 中村 賢一 (74)

- ①平成28年12月委嘱 自営業
ドライブ ツーリング
- ②初心忘るべからず

③高齢者の健康

- ④各委員さんの協力を得ながら楽しく、地域の皆さんの健康寿命が延びることを願い、安全・安心の町をめざしたい。

★東百舌鳥校区 松川 幸男 (73)

- ①昭和55年12月委嘱 農業・会社役員
旅行
- ②感謝
- ③少子化対策による児童福祉 こども家庭庁
- ④再度委員長を受けることになり、定年までがんばります。

東 区



★南八下校区 稲谷 忠美 (71)

- ①令和4年12月委嘱 農業
大地でモノを作るなら人に誇れる高品質な作物をつくりたい
- ②己の感性を磨き、一步先を見据えること
- ③福祉制度の悪用事例が存在すること(関心というより気になる)
- ④今回、新たに委嘱状を受けたからにはその期間、精一杯務めてまいりたい。

★日置荘校区 西川 隆喜 (69)

- ①平成28年12月委嘱 経済研究者
(畑で栽培した野菜を近隣のグループホームや地域の高齢者に配る)
- ②世のために尽くした人の一生ほど美しいものはない。
- ③子どもから高齢者までが日々学習に励み、それぞれ確立された人格をもって生きていくことのできる国造り。
- ④個々の民生委員児童委員の識見の向上および担当地域での日常活動の可視化に努める。

★登美丘西校区 藤原 敬三 (70)

- ①平成22年12月委嘱 自営業
旅行 ゴルフ
- ②人にやさしく
- ③高齢者世帯 老老介護
- ④委員の協力はもとより、校区の各種団体と情報を共有し、困りごと・心配ごとの問題解決に向けて取り組んでいきたい。

西 区



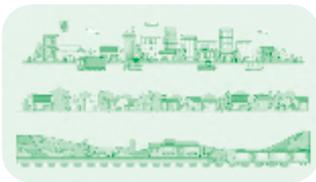
★浜寺昭和校区 肥田 謙二 (74)

- ①平成25年12月委嘱
魚(海) つり・鮎つり
- ②楽しく、明るく物事を進めよう。
- ③子どもの見守り 高齢者世帯の見守り(認知症問題含め)
- ④各委員さんと楽しく力を合わせて諸活動を行い、自治連合会に協力し、安全で安心して暮らせる町づくりをめざす。

★津久野校区 中野 かおる (71)

- ①平成3年8月委嘱
ガーデニング 花の名所めぐり
- ②明日は明日の風が吹く
- ③認知症を発症した高齢者との関わり
- ④退任する時、「あら中野さん、ずいぶんほっそりされたのね」と言っていただけのように頑張ります。その時、「心労じゃなくて本当に動き回ったからですよ」と、胸を張って答えます。

南 区



★福泉中央校区 南野 恵子 (66)

- ①平成28年12月委嘱
コーラス 短歌 旅行
- ②笑顔と感謝を忘れずに
- ③老老介護
- ④校区の民生委員児童委員の皆さまと力を合わせ、明るく住みよい地域づくりをめざします。

★美木多校区 堀川 正年 (74)

- ①平成19年4月委嘱
ウォーキング
- ②常に自分に正直に生きよう。

- ③高齢者福祉(地域社会の中で、高齢者が元気に生きられる社会を、と願っています)
- ④地域内の各種団体との協力関係を強化して、地域に住む人たちの実情把握に努めるとともに、その人たちに必要な情報を伝える努力をする。

★竹城台校区 太田 奈緒美 (77)

- ①平成19年12月委嘱
- ②まず実行、のち検証!(挑戦せずして後悔するより、失敗して後悔せよ!)
- ③子どもの貧困問題と親のエゴ
- ④1期(後任の育成期間)の間に、前委員長と並び称されるような新委員長を育成すること。(育成できれば、任期途中でも潔く退任して後方援護にまわること)

★竹城台東校区 鈴木 有美 (41)

- ①令和4年12月委嘱
料理 手話
- ②I have a dream!
- ③防災 防犯(住民同士の意識格差)
- ④前任の委員長や委員の皆さんが大切にしてきたことを守りながら、時代に合った地域福祉の形を考え、民生委員児童委員活動を継続していきたいと思えます。

★若松台校区 山科 文代 (73)

- ①令和元年12月委嘱
シッター
- ②24時間を大切にす。
- ③独居老人の日々の生活
- ④コロナ禍のなかで思うように動けず、月日ばかりが流れました。今は少しでもあちらこちらから情報がいただけるよう、アンテナを張りめぐらしています。

★晴美台校区 遠藤 眞砂美 (63)

- ①令和元年12月委嘱
障害者支援員
読書 スイミング
- ②自分らしく
- ③独居高齢者の増加
- ④校区民生委員児童委員と情報を共有し、地域活動にも積極的に参画することで、共助できる地域づくりをめざしたいと考えます。

★庭代台校区 西等 民子 (74)

- ①平成22年12月委嘱
- ②無理せず 誠意あるつきあい
- ③高齢者介護 少子化
- ④いろいろな課題などを校区民生委員児童委員に伝え、共有し、諸活動に取り組んでいきたい。

北 区



★東三国丘校区 森下 左文 (69)

- ①平成27年8月委嘱
旅行 釣り
- ②冬は必ず春となる
- ③高齢者福祉 認知症問題
- ④地域担当の民生委員児童委員と情報の共有をして、相談をしながら諸活動に取り組んでいきたいです。

★光竜寺校区 佐藤 恵美子 (70)

- ①平成25年12月委嘱
洋裁
おっはいとうり
- ②桜梅桃李 (他人と自分をくらべるのではなく、個性を磨くことが大切)
- ③高齢者問題
- ④地域の方が少しでも安心して暮らせるように、協力し合い、努力してまいります。

★新金岡東校区 木村 二三子 (69)

- ①令和元年12月委嘱
ハワイアンキルト
- ②「聞くは一時の恥 聞かぬは一生の恥」
- ③独居高齢者の認知症問題
- ④子育てや高齢者の悩みなどの支援を必要とする地域住民と、行政や専門機関へつなぐパイプ役に努めています。

★北八下校区 巽 貢 (74)

- ①令和元年12月委嘱
アコーディオン演奏 スキー
- ②ボランティアは人の為ならず
- ③高齢者問題 独居生活者問題
- ④5年目となりますが、まだまだわからないことばかり。ひとりで悩まず人に聞く。必ず答えはあるはず。地域の他の団体とも交流を深めつつ活動を進めたい。

★百舌鳥校区 石田 信文 (62)

- ①平成25年12月委嘱
ゴルフ テニス 囲碁
- ②特になし
- ③児童福祉 子ども食堂
- ④民生委員児童委員のイベントにすべての委員が等しく参加し、運用がスムーズに行えるようにする。ひいては地域住民へのサービスや情報発信を向上させる。

★西百舌鳥校区 樋口 正道 (73)

- ①平成28年12月委嘱 旅行会社勤務
熱帯魚飼育 食べ歩き (孤独のグルメ)
- ②雨降って地固まる 不撓不屈の精神
- ③ひとり暮らしの高齢者問題
- ④校区民生委員児童委員の皆さまとともに力を合わせ、住みやすい安心・安全な地域をめざして、チャレンジしていきたいを思います。

★中百舌鳥校区 水野 雅司 (74)

- ①令和4年12月委嘱 グラウンド・ゴルフ スポーツ吹矢
- ②率先垂範
- ③ 1. 高齢者対策 生きがいつくり、友だちづくり、健康づくりを地域住民と共有できる組織を発足させる。
2. 子育て支援 子ども食堂への応援、協力を率先して実施する。
- ④なんでもやってみる、やってみたい性格の私は、日々新鮮です。校区委員は私にとって大先輩ばかりです。現在、校区自治連会長と自治会会長を兼任していますが、ひとつも苦になりません。元氣なかぎり今後もいろいろなことに挑戦していく心積もりです。

美原区



★さつき野校区 山崎 視紀子 (77)

- ①平成11年4月委嘱
読書 (今は今村翔吾さんがおもしろいです)
- ②「君には心がある」(中学3年生の担任の先生が言ってくださった言葉を大切に生きてきました)
- ③発達障害 いじめ PTSDの人が少しでも立ち直ってほしいと思って働いています。
- ④副委員長で終われると思っていたのですが、最後のご奉公です。皆さんに声かけをして、私と話を笑顔になってくださったらいんです。

★八上校区 田中 五都子 (70)

- ①平成24年8月委嘱 一人旅 読書
- ②継続は力なり 感謝の気持ち・言葉を大切に
- ③少子高齢化、ヤングケアラー
- ④地域自治会との連帯を強め、情報収集に努め、関係機関・委員とともに、相談しやすく助け合える地域づくりをめざしたい。

特集

活動再開に向けて
これまでの活動をふり返る

運営委員会・専門委員会・連絡会

運営委員会、各専門委員会や連絡会活動は3年に及ぶコロナ禍のあと、徐々に活動再開へと動き出しています。

そこで、コロナ禍の時期も含め主に過去の活動をふり返り、これからの活動の参考にしたい。(※記載の活動事例は要約・抜粋です。)

総務委員会

- ◇ 民生委員児童委員の資質向上に関する取り組み
- ◇ 民生委員児童委員大会の運営
- ◇ 財務の健全化と長期的展望の検討
- ◇ 個人情報保護と民生委員児童委員活動の研修など
- ◇ 関係機関との連携
- ◇ 他の委員会に属さない事項



【担当役員】佐々木 和郎 (北区・金岡南校区)

【委員長】琴谷 達郎 (堺区・三宝校区)

令和元年4月16日 (会合)

第24回堺市民生委員児童委員大会の件

講演「自分のことは自分で・・・」

令和2年

第25回民生委員児童委員大会 (中止)

令和3年

第26回民生委員児童委員大会 (中止)

令和4年5月19日 (会合)

第27回民生委員児童委員大会の件

講演「地域の中での居場所づくり～全国の子ども食堂の取り組みから～」

令和5年4月19日 (会合)

第28回民生委員児童委員大会の件

研修・広報委員会

- ◇ 校区委員長研修会の開催
- ◇ 『みんじれん堺』の編集発行
- ◇ 定年退任記念文集の発行
- ◇ 委員会の資質向上に関する取り組み
- ◇ 編集委員会の資質向上に関する取り組み
- ◇ 関係機関との連携



【担当役員】秋元 さつき (西区・上野芝校区)

【委員長】増田 紀夫 (北区・金岡校区)

【副委員長】山本 保 (西区・鳳南校区)

令和元年4月22日 (会合)

委員長研修実施の件

『みんじれん堺』編集委員会の開催

4月19日～6月21日 (8回)

定年退任記念文集発行のための編集会議

9月26日～11月26日 (9回)

令和2年7月30日 (会合)

研修・広報委員会『みんじれん堺』編集委員会

合同会議 (以降、2回)

令和3年3月26日 (会合)

研修・広報委員会『みんじれん堺』編集委員会

合同会議

4月～5月 新型コロナウイルス感染拡大のため編集会議は中止

令和3年10月29日 (会合)

委員長研修実施の件

研修・広報委員会『みんじれん堺』編集委員会の

開催

令和3年11月26日 (会合)

『みんじれん堺』編集会議

令和4年3月4日(会合)
 『みんじれん堺』編集会議
 第67号特集記事「外出自粛の高齢者等に対する見守り及び安否確認」の報告コメント検討等

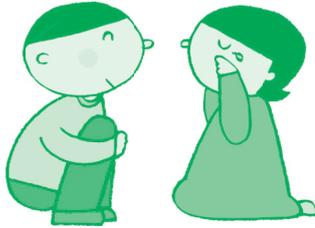


生活福祉委員会

- ◇ 生活困窮世帯や福祉資金の借受希望者等の相談と支援
- ◇ 一人親家庭等の訪問による相談と支援
- ◇ 災害時のための要支援者の安否確認等の資料作成および運用
- ◇ 校区ボランティアビューローの参画および必要な相談内容の検討
- ◇ 関係機関との連携

【担当役員】 伯井 正 (美原区・美原北校区)
 【委員長】 西野 則子 (中区・東陶器校区)

令和元年5月17日(会合)
 令和元年度児童福祉委員会の活動計画(研修内容など)の件
 令和元年7月16日(主任児童委員会と合同会合)
 一日里親事業実施の件
 令和元年9月13日(主任児童委員会と合同会合)
 一日里親事業実施打ち合わせ
 令和元年10月11日(研修)
 演題「児童虐待と家族支援」で研修会を実施



【担当役員】 八田 益雄 (堺区・少林寺校区)
 【委員長】 松川 幸男 (中区・東百舌鳥校区)
 【副委員長】 小山 美砂子 (南区・高倉台西校区)

令和元年5月17日(会合)
 生活福祉委員会研修計画等の件
 令和元年9月25日(研修)
 演題「ひきこもり支援の現状と予防」で研修会
 令和2年度～令和4年度
 新型コロナウイルス感染症拡大のため活動休止

障害者福祉委員会

- ◇ 障害者(児)支援のための取り組み
- ◇ 障害者(児)施設の訪問による研修
- ◇ 地域に暮らす障害者の相談と支援の研修
- ◇ 関係機関との連携



【担当役員】 宮前 久数 (東区・白鷺校区)
 【委員長】 平川 知和 (北区・五箇荘東校区)

令和元年4月16日(会合)
 障害者福祉委員会研修計画等の件
 令和元年7月16日(会合)
 障害者福祉委員会意見交換会
 令和元年8月8日(研修)
 当事者(堺市ろうあ者福祉協会ほか)と交流、地域防災について意見交換、施設見学

児童福祉委員会

- ◇ 児童就学の支援
- ◇ 児童虐待・家庭内暴力等の実態把握と地域のネットワークづくり
- ◇ 主任児童委員との協働による不登校や非行等の予防の推進
- ◇ 育児不安定家庭の見守りや児童の健全育成への取り組み
- ◇ 一日里親の実施
- ◇ 関係機関との連携

高齢者福祉委員会

- ◇ 在宅要介護者の訪問による見守りと相談
- ◇ デイサービス等施設利用者の相談と支援
- ◇ 認知症高齢者の相談と支援
- ◇ 高齢者の権利擁護の研修と支援
- ◇ お元気ですか訪問活動の協力と資料の整備
- ◇ 関係機関との連携



【担当役員】 佐々木 和郎 (北区・金岡南校区)
 【委員長】 天見 文昭 (美原区・黒山校区)
 【副委員長】 家田 侑 (東区・野田校区)

令和元年7月16日 (会合)
 高齢者福祉委員会活動計画 (研修内容など) の件
 令和元年10月11日 (研修)
 演題「地域包括ケアシステム」で研修会

主任児童委員会

- ◇ 区主任児童委員会の連絡調整と研修
- ◇ 堺市子ども相談所との連携
- ◇ 育児不安家庭の見守りと児童虐待の予防 (児童福祉委員会との協働)
- ◇ 主任児童委員全員の研修
- ◇ 一日里親の実施 (児童福祉委員会との協働)
- ◇ 関係機関との連携



【担当役員】 伯井 正 (美原区・美原北校区)
 【委員長】 嶋原 洋子 (中区・深井校区)
 【副委員長】 濱中 和代 (西区・平岡校区)
 【研修担当】 大西 京子 (堺区・湊校区)
 【書記】 古川 真理子 (東区・登美丘西校区)

令和元年5月22日 (会合)
 全国主任委員研修会 (西日本) 参加者の件
 (児童福祉委員会との合同会議)
 令和元年7月24日 (会合)
 各区子ども家庭フォーラムに対する助成金交付、
 主任児童委員紹介リーフレットの件
 令和元年9月25日 (会合)
 全国主任児童委員研修会 (西日本) 参加報告等
 令和元年11月27日・同2年1月22日・同3年7月28
 日・11月24日・令和4年3月30日 (会合)
 各区主任児童委員会の報告・連絡等
 令和4年5月23日 (会合)
 研修担当者会議 (研修会開催を協議)
 令和4年9月2日 (研修会)
 主任児童委員研修会を開催
 演題「主任児童委員活動の再点検」

介護相談員連絡会

- ◇ 介護サービス相談員派遣事業による活動
- ◇ 相談員活動に役立つ情報物の作成
- ◇ 関係機関との連携

【担当役員】 木谷 利治 (南区・槇塚台校区)
 【担当理事】 森嶋 直子 (南区・新檜尾台校区)

令和元年4月24日 (会合)
 平成31年度 介護相談員委嘱状の交付
 同 介護相談員派遣事業の実施概要の件
 同 介護相談員派遣施設の件
 平成30年度 事業報告書の内容の件
 同 介護相談員活動のふり取り
 以後、5月から11月 主として情報交換のための
 会合開催
 令和元年11月14日 (相談員研修)
 テーマ「認知症の方とのコミュニケーション」
 令和2年7月16日
 令和2年度 介護相談員委嘱状の交付ほか
 以後、9月から翌年3月 情報交換の会合開催
 令和3年度 新型コロナウイルス感染拡大で休止

堺市版活動方策 2022-2025



「堺市版活動方策 2022-2025」は、委員長研修において3年間のふり返りと次期「活動方策」にむけたグループディスカッションを行い、そこでの意見を区会長・各種専門委員会委員長の活動方策検討ワーキングチームで検討して作成されました。

笑顔で支えあう民生委員児童委員・主任児童委員活動

「堺市版活動方策 2022-2025」(令和7年11月まで)は、誰も取り残されない地域共生社会の実現にむけ、我々民生委員児童委員・主任児童委員共通の行動指針、活動マニュアルとして実践するものです。

◇重点目標(スローガン)と取組事項

- 1. まちの笑顔が増えるために**
児童虐待の早期発見に努めるため、子育て世帯とのつながりを持ち、隣り近所との情報共有を行う。
- 2. 多くの市民に知ってもらう**
地域の声を拾い、実情把握を図りながら訪問活動・見守り活動を継続する。(なり手確保とともに民生委員児童委員・主任児童委員を誰もが知っている身近な存在へ)
- 3. 連携先を増やす**
各区民児協専門委員会の取り組みを共有していき研修の充実を図る。(研修を通じ支援の連携先を学び、新たな連携先を開拓する)
- 4. 委員といえども“一市民”**
災害時に向けて避難行動要支援者名簿の活用について話し合い、日ごろの協力体制を整備していく。(同じ住民の立場で支えあい、誰もが安心して暮ら

- せる地域へ)
- 総務委員会**
堺市民生委員児童委員大会の開催
 - 研修・広報委員会**
資質向上にむけた研修と機関誌の発行による広報活動
 - 生活福祉委員会**
孤立や複雑な困りごとを抱える方を見守り、支援につなげていく
 - 児童福祉委員会**
児童虐待の現状を知り、地域での見守りを強化する
 - 障害者福祉委員会**
当事者との交流の中でこれからの支援のあり方・関わり方を考える
 - 高齢者福祉委員会**
高齢者が安心して暮らせるように、地域で支えていく
 - 主任児童委員会**
家庭や学校訪問、日ごろからの見守りを通じて虐待を防止する地域づくり
 - 介護相談員連絡会**
利用者と施設との橋渡し役となって、介護サービスの質の向上



「民生委員児童委員の日」

5月12日

堺市民児連役員ら 堺東駅前で啓発活動

堺市民児連役員(理事・監事)22人と堺市健康福祉局職員や堺市社協職員13人は、5月12日、堺東駅前で「民生委員児童委員の日」駅頭啓発活動を行いました。通行人に「困りごとは民生委員児童委員へ」などの声かけをしました。

▲堺東駅西口正面で、通行人に啓発物を手渡し、声かけをする中社会長(右端)。(写真右)啓発活動に参加した堺市民児連役員。集合写真撮影後、駅北口など3班に分かれて啓発活動を行った



「民生委員児童委員の日」
1977(昭和52)年に、全国民生委員児童委員協議会(当時)が、5月12日を「民生委員児童委員の日」とすることを定めた。これは1917(大正6)年5月12日に、岡山県済世顧問制度設置規程が公布されたことに由来する。

堺市民生委員児童委員連合会 役員

令和4年の一斉改選を経て、堺市民生委員児童委員連合会の役員は、以下のとおりです。

(令和5年4月1日 現在)

- 会長 中辻 さつ子 (中区・土師校区)
- 副会長 八田 益雄 (堺区・少林寺校区)
- 同 宮前 久数 (東区・白鷺校区)
- 同 秋元 さつき (西区・上野芝校区)
- 同 木谷 利治 (南区・槇塚台校区)
- 同 佐々木 和郎 (北区・金岡南校区)
- 同 伯井 正 (美原区・美原北校区)
- 会計理事 門田 良重 (堺区・安井校区)
- 同 龍野 信隆 (西区・鳳校区)
- 理事 琴谷 達郎 (堺区・三宝校区)
- 同 西野 則子 (中区・東陶器校区)
- 同 松川 幸男 (中区・東百舌鳥校区)
- 同 家田 侑 (東区・野田校区)
- 同 山本 保 (西区・鳳南校区)
- 同 森嶋 直子 (南区・新檜尾台校区)
- 同 小山 美砂子 (南区・高倉台西校区)
- 同 平川 知和 (北区・五箇荘東校区)
- 同 増田 紀夫 (北区・金岡校区)
- 同 天見 文昭 (美原区・黒山校区)
- 同 嶋原 洋子 (主任児童委員会 中区・深井校区)
- 監事 中辻 秀和 (堺区・浅香山校区)
- 同 岸村 伸一 (西区・浜寺校区)

第28回 堺市民生委員児童委員大会

- 日時 令和5年7月5日 (水)
午後1時30分開会
- 場所 フェニーチェ堺大ホール
堺市堺区翁橋町2-1-1
- 内容 第1部 式典
堺市民生委員児童委員連合会活動報告
表彰 大会宣言ほか
- 第2部 講演
「地域福祉における民生委員児童委員活動の源流と展望」
講師 日本福祉大学 名誉教授
永岡 正己 氏

御霊よ 安らかに

- 令和4年12月23日没
錦校区 板垣 清幸 様
- 令和5年1月14日没
市校区 中尾 佳子 様
- 令和5年4月22日没
東深井校区 永榮 康子 様

編集後記

昨年の一斉改選で退任された方、「コロナ禍の中3年間」、長い間ご苦労様でした。また、新任の方・再任された方、これからの活動は「コロナ禍のあと」、新たな時代を迎えることと思われまます。これからの環境変化の中、民生委員児童委員の活動は多岐にわたります。地域住民の方々を支えるための身近な相談相手となり、「地域のつなぎ役」としての活動をよろしくをお願いします。

『みんじれん堺』は新たな編集委員で、より良い誌面づくりに励んでいきます。今後ともより充実した内容にしていまいます。(津田 裕己)

【みんじれん堺編集委員】(敬称略)

- 金岡 校区 増田 紀夫 (編集長)
- 野田 校区 家田 侑 (副編集長)
- 浜寺 校区 岸村 伸一 (副編集長)
- 湊 校区 上田 健司
- 福田 校区 長澤 智恵子
- 西陶器校区 阪口 進
- 日置荘西校区 石橋 忠泰
- 鳳 校区 龍野 信隆
- 上野芝校区 秋元 さつき
- 赤坂台校区 四谷 任
- 東浅香山校区 山口 久志
- 新金岡校区 曾田 富美男
- 黒山 校区 天見 文昭
- さつき野校区 津田 裕己